

平成 29 年度 議会事務局 「実行宣言」

議会事務局長 福島 ひろみ

『松阪市総合計画～住みやすさ進行中！バージョンアップ松阪～』の担当政策

—

基本方針

議会事務局は、議決機関である議会の補佐機関であり、円滑な議会運営に必要な業務を進める、議長をはじめとする議員の活動をサポートするなどの役割があります。

議会は、二元代表のもと、市民の負託に応えるため、政策に対して重要な意思決定を委ねられているとともに、監視機能や調査機能を有し、市政が適正に行われているかをチェックしています。

こうした議会の権限と責任は大きく、議会事務局の果たすべき役割も大きいと考えます。今年度は市議会議員の改選の年であり、新しい議員構成となることから、議会事務局のサポート体制を強化する必要があります。

また、開かれた議会として、意思決定のプロセスを含めて、議会活動を市民の皆さんに伝えています。

実行宣言

サポート体制の強化を図り、市民と議会をつなぎます。

～議会活動の情報を、早く・わかりやすく、市民の皆さんに伝えます～

マネジメント方針

- ・ 情報共有とチームワークで、議会活動をサポートします。
- ・ 一人ひとりが専門的知識の習得に努め、事務局全体の能力向上を図ります。

組織マネジメントシート

宣言	サポート体制の強化を図り、市民と議会をつなぎます。 ～議会活動の情報を、早く・わかりやすく、市民の皆さんに伝えます～
担当	議会事務局
『総合計画』の施策との関わり	—
組織紹介	<p>議会事務局は、議決機関である議会の補佐機関として、議事・調査・総務の業務体制で、円滑な議会運営に努めています。議会の権限である議決権や検査権、調査権などが十分に機能し、市民福祉の向上に資することが議会の使命であり、事務局は、そのための議会活動をサポートします。</p> <p>「開かれた議会」に対応する事務局の役割は大きく、議会の活動情報を市民に伝えるアウトプットと、議会への市民参加を促すインプットの双方の取組が必要と考えます。</p> <p>また、平成 29 年度は、市議会議員の改選の年であり、新しい議員構成による議会運営が円滑に進められるよう、事務局のサポート体制の強化に努めます。</p>

本年度事業の活動指標と達成目標					期末記入欄	
No.	事業名	活動指標	目標	関係施策	実績	評価
1	議会活動事業費	行政視察内容の満足度	80%	—	—	—
2	政務活動費補助金	議員の調査研究等の活動費を交付	100%	—	—	—
3	議会広報事業費	「みてんか」の音声によるHP公開	5回	—	—	—
4	会議録作成事業費	会議録を次期定例会までにHP公開	4回	—	—	—
5	議会公用車購入事業費	安全で機能的な車を効果的に購入	1台	—	—	—
6	議会一般経費	コピーカウント料の前年度比の減	5%	—	—	—
評価基準…A (90%以上)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)						
評価理由 (期末記入欄)						

その他の取組について	
取組名称	期末評価
HPやSNSによる議会活動の発信	—
議会定例会の傍聴者数の増加	—
議員研修会・勉強会の開催	—
ペーパーレス化に向けたタブレット会議システム導入の検討	—
議長交際費、政務活動費等の公表による議会の見える化	—
評価基準…A (90%以上)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)	
評価理由 (期末記入欄)	

